

## 生成AIを活用した実証実験の開始について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、「Vision 2030」に掲げる生産性倍増戦略および企業文化改革の一環として、生成AI分野で独自の大規模言語モデルを構築しているAI inside株式会社（代表取締役社長CEO 渡久地 択）と生成AIを活用した実証実験を開始しましたので、お知らせします。

当行は、今後もデジタルテクノロジーを活用した銀行業務の効率化・高度化に積極的に取り組むことで、人材の価値を最大限高めるとともに、先進的な取組みを通じて新たな付加価値の創出を目指してまいります。

### 記

#### 1. 実証実験の概要

目的	「生成AI」×「データ分析」の組み合わせによる業務効率化・高度化
対象業務	当行商品の販売状況やチャネル別の分析業務 等
活用イメージ	・プログラミング言語のコードを生成し、表やグラフにて可視化 ・分析結果のレビュー文書生成
期待効果	生成AIの活用による生産性向上を通じて、職員がより創造的な業務を担うことで、挑戦的な企業文化および職員のエンゲージメント向上を実現すること

#### 2. これまでのAI分野における取組み

これまで当行は、AI・データ活用分野において、AIモデル構築の自動化ツール等を活用した営業推進リストの作成や、入出金データから業況変化を検知するシステムの構築など、各種業務の改善を図ってまいりました。

2023年7月からは、AI inside株式会社と生成AIの活用に向けた技術検証を進めており、その中では、下図のとおり、インプット情報をもとに当行所定のフォーマットでアウトプットを生成することを実現しています。



もっと、ずっと、地域と共に。

### 3. 将来的な方向性

今後は、生成AIとこれまでの取組みで得たノウハウを組み合わせ、定例業務やデータに基づく仮説検証のプロセスを迅速化することで、更なるDXの推進を目指してまいります。

### 4. その他

本実証実験は、入出力情報が外部に流出しないよう厳格なセキュリティ基準のもと運用されており、本実証実験で用いるデータには、お客さまの情報や機密情報等は含まれておりません。

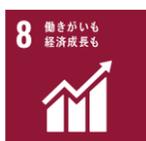
以上

#### (参 考)

##### ◆AI inside株式会社の概要

会 社 名	AI inside株式会社
代 表 者	代表取締役社長CEO 渡久地 択
資 本 金	12億34百万円
上 場 区 分	東京証券取引所 グロース市場（証券コード4488）
本社所在地	東京都渋谷区渋谷3-8-12 渋谷第一生命ビルディング4階
設 立 年 月	2015年8月
業 務 内 容	人工知能および関連する情報サービスの開発・提供

#### (関連するSDGs)



##### SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ~ もっと、ずっと、地域と共に。~」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。